

成果のあがる職場の良い慣習

●受講期間 2ヵ月

●受講料 12,100円

マルチデバイス対応

■テキスト1冊(Webテキストも閲覧可)■添削レポート2回(Web提出可)

合理性を追求するあまりおろそかになりがちな慣習が、

実は良好な職場環境づくりや仕事の成果に

つながっていることを再認識・共有し.

快適で秩序ある職場づくりを目指す

快適な職場で、良い仕事をするためのちょっとした行動や心がけを実践的に学ぶ 職場の慣習に込められた意味や思いをあらためて理解することで、

主体的で効果的な行動ができるようになる

※ テキストはインターネットで閲覧できます。Web提出には「Microsoft Word」が必要です。

●第1単元

誰もが気持ちよく過ごせる職場環境にしよう

- ・"当たり前のこと"なのになぜやらない、なぜできない
- ・職場のならわしに込められた思いや意義を理解しよう ・気持ちのよい挨拶はコミュニケーションの出発点
- ・身近な相手にこそ"おもてなし"の気持ちで接する
- ・仕事の能率をアップする整理・整頓・清掃の習慣
- •片付け上手は、段取り上手
- ・「当番制」が必要なことはルールを明確に
- ・職場に不可欠な秩序・規律をいかに保つか
- ・慣習は強要するのではなく、納得感が大切
- ・良い慣習と悪い慣習の見きわめ …他

●第2単元

仕事がはかどる職場づくりに貢献しよう

- ・自分の時間も相手の時間も大切にしよう
- ・多くの時間を費やす"会議"の慣習を見直そう
- ・ホウレンソウ(報・連・相)は組織の血液循環
- ・信頼感・親近感を高めるコミュニケーションの機会
- ·IT, SNSの時代に必要なマナーとは
- ・ミスや失敗を防ぐ、情報共有のポイント
- ・率先垂範が、メンバーたちの主体的な行動を促す
- 個人の事情に配慮しながら、総意を導くには
- ・新しい視点やアイデアを積極的に取り入れよう
- ・成果につながる良い慣習を根付かせよう ……

一般社団法人日本監督士協会

おりが